

## 第2回 学校自己評価アンケートの報告と今後の取り組みについて

早春の候、皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、「第2回 学校自己評価アンケート」および「第2回コミュニティスクール運営委員会」を受け、今後の取組について下記のように結果がまとまりましたのでお知らせいたします。アンケートの結果を受け、さらに子どもたちのために教職員一同努力して参ります。来年度も本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

学校評価アンケートの結果と今後の取り組み ～「できている」「ほぼできている」の割合をもとに～

### 1 学習面 ※児童・職員は「できている」「大体できている」の割合を第1回と比較しています

○授業が分かるように努力している	児童…93%(-1)	保護者…87%	職員…93%(+3)
○すすんで家庭学習に取り組んでいる	児童…87%(-1)	保護者…75%	職員…75%(-15)
○先生や友だちの話をよく聞いている	児童…95%(+1)	(項目なし)	職員…84%(±0)

#### <考察と今後の取り組み>

全校の多くの子どもが学習に対し意欲をもっていることがうかがえます。しかし、学習内容の習得・定着については、今後も課題となる部分がみられます。6年生の全国学力調査では、全国平均を下回っている部分もみられました。今後、子どもにとって魅力的でわかりやすい授業に向けて、視覚的支援・具体的支援・肯定的支援を視点を、考え合う楽しさを味わうことのできる学習環境づくりに、取り組んでまいります。また、家庭学習の取り組みについては、個人差も見られます。学習の習慣づけや基礎基本の定着を着実に図るための学習が必要ですので、ご家庭での協力をいただきながら、学校でも指導をしていきたいと思っております。

### 2 生活面

○学校生活を楽しんでいる	児童…93%(+1)	保護者…93%	職員…93%(+8)
○すすんであいさつをしている	児童…83%(-2)	保護者…75%	職員…82%(+2)
○友だちのよいところを見つけ仲良く生活している	児童…92%(±0)	保護者…95%	職員…90%(-5)
○すすんで体を動かし運動している	児童…86%(±0)	保護者…70%	職員…68%(-12)
○時間いっぱいそうじに取り組んでいる	児童…94%(+1)	(項目なし)	職員…70%(-10)
○規則正しい生活をしている	児童…73%(-3)	保護者…79%	職員…71%(-8)

#### <考察と今後の取り組み>

あいさつの声は以前よりもよく聞かれるようになりました。自分からすすんであいさつをするという点が今後の課題です。様々な交流活動を通し、子ども同士が学び合ったり温かい言葉を掛け合ったりする姿が多く見られますので、子どもたちのよい姿をほめ、認めていきたいです。また、寒い時期になり、休み時間に外で元気に遊んだり、腕まくりをして掃除をしたりといった姿が以前より少なくなっています。家でもゲーム等をして過ごす子どもたちが多いように見受けられ、規則正しい生活を送ることについては課題が見られます。寒さに負けず、元気に学校生活を送ることができるよう、指導してまいりますので、ご家庭でもお子さんに声をかけていただくとありがたいです。

### 3 コミュニティスクール運営委員の皆様より

- ・子どもたちが、落ち着いて学校生活を送っていると感じた。
- ・ChromebookなどのICT機器を活用した授業を見ることができた。視覚的支援にとっても有効なので、今後も引き続き有効的に活用して行って欲しい。
- ・これからも、子どもたちが楽しく学校生活を送ることができるよう、先生たちにはがんばっていただきたい。

保護者の皆様には、普段の授業や体験的な学習、行事等について、肯定的なお言葉をいただき、うれしく心強く感じました。また一方で、改善すべきご意見もいただきました。学校全体で真摯に受け止め、来年度につなげたいと思っております。保護者の皆様には、様々な面でお支えいただきました。本当にありがとうございました。

来年度も、子どもたちが毎日元気に楽しく登校でき、そして保護者や地域の皆様にとって誇らしく思ってもらえるような学校を目指し、職員一丸となって取り組んでまいります。今後ともよろしくお願い申し上げます。